

この夏、出産が確認されたミナミハンドウイルカたち

5月14日以降、新生児連れのミナミハンドウイルカが続々と観察されており、9月末の時点で、9頭のメスイルカの出産が確認されています(表1)。今号では、その中でも、イルカ調査において初めて出産が確認された3頭のイルカをご紹介します。

#291 クッキー (メス) 観察歴：2014年～



お腹にダルマザメ(クッキーカッターシャーク)の咬み跡があることが名前の由来。顔の左側にある白斑も識別ポイント。初確認の2014年当時は小さく、まだ親離れ前でした。今年7月1日に観察された時は妊娠中でしたが、7月10日には新生児を連れている姿が確認されました。

#358 右チョキ (メス) 観察歴：2020年～



右胸ビレの先端が二又になっているのが名前の由来。同様に、背ビレの先端もチョキになっています。8月5日にはハシナギイルカの新生児を連れていましたが、8月17日にはハシナギイルカの子供ではなく、自身の子供を連れていました。



#412 アイロン (メス) 観察歴：2024年～

名前の由来は、右の胸ビレの上にある白斑が「アイロン」の形に見えること。背ビレと右胸ビレに大きめの欠損があります。これまで性別すらわかっていませんでしたが、今回新生児を連れていたことで、メスであることが判明しました。

表1. この夏、新生児の同伴が確認された9頭のメスイルカ
(2025年9月25日時点での情報を基に作成)

識別番号	ニックネーム	新生児確認日	確認海域
①	#102 オール	5月14日	鯨・父
②	#67 ウェーブ	6月22日	鯨・父
③	#291 クッキー	7月10日	父・母
④	#166 嫁フック	8月5日	鯨
⑤	#358 右チョキ	8月17日	鯨・父
⑥	#412 アイロン	8月18日	鯨
⑦	#301 リアス	8月26日	父・母
⑧	#296 ハハジマ	9月4日	鯨・父
⑨	#330 ピッケ	9月20日	鯨・父

ミナミハンドウイルカ出産ボードが登場！



この夏より、Bしっぶ内に「ミナミハンドウイルカ出産ボード」を設置しました。調査で得られたデータや皆様からご提供いただいたデータを基に、今シーズンのミナミハンドウイルカの出産情報をお届けしています。情報は随時更新中！この子も新生児を連れていたよ、という情報がありましたら、ぜひお知らせいただけますと幸いです！

お写真や動画はこちらの
提供フォームからお送りください！

